

2021(令和3)年度 北海道園芸研究談話会 研究発表会プログラム

2021(令和3)年12月5日 於 web開催(北海道大学 農学部校舎)

開始時間	課題番号	Web プログラム	座長
8:45		接続開始	
9:00	1	若葉用インゲンマメの収量推移における品種間差異、および播種時期が収量推移に及ぼす影響 ○山本琴水・義平大樹(酪農大)	森 志郎 (酪農大)
9:15	2	＜溶性ホウ素肥料の施用がスイートコーン品種‘味来早生130’の生育および収量に及ぼす影響 ○澤田壮太1・奥晴希1・北畠拓也2・義平大樹1(1.酪農大、2. TOMATEC(株))	
9:30	3	醸造用ブドウの枝部における耐凍性変動の品種間差異 ○来田祐太郎・鈴木 卓・実山 豊(北大院農)	
9:45	4	はんだや電動工具不要なDIY統合環境制御盤の試作と運用 ○古山真一・高濱雅幹(道総研上川農試)	

10:00～10:15 休憩

10:15	5	水耕栽培/パセリにおける成育および香気成分の季節間差 ○鹿野内貴裕1・北岡 哲1・三谷朋弘1・実山 豊1・鈴木 卓1・庄司 淳2・長谷川靖哉2(1.北大院農、2.北大院工)	黒川太郎 (上川農改)
10:30	6	養液栽培システム「ういずOne」を用いた夏秋どり大玉トマトの2本仕立て法による低コスト化 ○漆畑裕次郎・大久保進一・地子 立・長田 亨(道総研花野菜技セ)	
10:45	7	水稲育苗後の空きハウスを利用したナスの隔離床養液栽培の試み 地子 立(道総研花野菜技セ)	
11:00	8	トマトの低段取り栽培技術が及ぼす収量・品質への影響 ○樺澤佑真・大塚皓介・石田康幸(岩見沢農業高)	

11:15～11:30 休憩

11:30	9	定植時期および温度管理がポーレコールの生育およびBrix値に及ぼす影響 ○高濱雅幹・古山真一(道総研上川農試)	菅原魁人 (道総研道南農試)
11:45	10	野菜の無加温周年栽培体系における不耕起定植導入の試み ○岡元英樹1・高濱雅幹2・地子 立3(1.道総研酪農試天北支場、2.同上川農試、3.同花野菜セ)	

12:00～12:45 休憩

12:45	11	2021年夏季高温が高設栽培の四季成りイチゴ‘すずあかね’に与えた影響 ○和田侑大・大道雅之(拓大道短大)	江原 清 (道総研道南農試)
13:00	12	夏秋どりイチゴの生育および果実収量に及ぼす摘葉処理の影響とその年次間比較 ○藤木卓巳・実山 豊・鈴木 卓(北大院農)	
13:15	13	UV-B照射を活用したイチゴ病虫害防除の実証 ○野津あゆみ1・斯波 肇2・成松 靖3・杉浦輝陽4・芹澤直人5(1.道総研農研本部、2.道技術普及課、3.後志農改、4.岩見沢市農政部、5.ホクレン)	
13:30	14	シュンギク栽培ハウスにおける低濃度エタノール土壌還元消毒の現地実証事例(第2報) ○竹永遵一1・寺前勇人2・千野浩輝2・小原裕三3・門馬法明4(1.上川農試技術普及室、2.石狩農改石狩北部、3.農研機構農環研、4.(公財)園芸植物育種研)	

13:45～14:00 休憩

14:00	15	加工・業務用ブロッコリーにおける花蕾径がフローレット収量に及ぼす影響 菅原魁人(道総研道南農試)	古山真一 (道総研上川農試)
14:15	16	露地栽培における紫アスパラガス新品種の特性評価(定植3年目) ○平塚文音・塩川 連・園田高広(酪農大)	
14:30	17	深川市と美幌町のニンジン栽培の播種深度が根重、品質に与える影響 ○和田 樹・大道雅之(拓大道短大)	

14:45～15:00 休憩

15:00	18	ナガイモの高湿度催芽による不定芽のいも分化と不萌芽との関係 ○八木亮治1・田縁勝洋2(1.道総研十勝農試、2.道総研花野菜技セ)	佐藤元紀 (道農政部花野菜セ技普室)
15:15	19	北海道在来ニンニクの栽培特性評価 柳田大介(道総研北見農試)	
15:30	20	ピーツの春・秋栽培における肥大性および抗酸化活性 江原 清(道総研道南農試)	

※発表データの録画・ダウンロードは禁止します